

# 第67回

# 豊川市市民スポーツ大会 大会要項

期日：令和8年9月6日（日）、13日（日）

会場：OKAKENアスリートフィールド〔陸上競技場〕ほか



豊 川 市

豊 川 市 教 育 委 員 会

豊 川 市 体 育 振 興 会 連 絡 協 議 会

スポーツくじ



スポーツ振興くじ助成事業

# 目次

|                       |           |
|-----------------------|-----------|
| 豊川市市民スポーツ大会開催要項 ..... | 1頁 ~ 4頁   |
| ソフトボール試合規程 .....      | 5頁 ~ 6頁   |
| バレーボール試合規程 .....      | 7頁 ~ 8頁   |
| 陸上競技試合規程 .....        | 9頁 ~ 10頁  |
| 玉入れ試合規程 .....         | 11頁       |
| ソフトバレーボール試合規程 .....   | 12頁 ~ 13頁 |
| グラウンド・ゴルフ試合規程 .....   | 14頁 ~ 15頁 |
| 小学生玉入れ・綱引き試合規程 .....  | 16頁 ~ 18頁 |
| 主な変更点（抜粋） .....       | 19頁 ~ 20頁 |

大会要項や登録選手名簿等の関係書類は、  
豊川市ホームページにも掲載しています。  
URL ⇒ <https://www.city.toyokawa.lg.jp/index.html>  
豊川市市民スポーツ大会についてページID ⇒ 11508



## 【問い合わせ先】

豊川市教育委員会スポーツ課  
〒441-0292 豊川市赤坂町松本250番地 音羽庁舎内  
電話 0533-88-8036 FAX : 0533-88-8038  
E-mail [sports@city.toyokawa.lg.jp](mailto:sports@city.toyokawa.lg.jp)

# 第67回豊川市市民スポーツ大会 開催要項

## 1 趣旨

- ・ 市民スポーツ大会（地区予選大会）に参加することにより、多数の市民がスポーツに親しむ機会を設ける。
- ・ スポーツの普及と市民の健康増進ならびにスポーツマンシップの高揚を図る。
- ・ 市民相互の親睦ときずなを深め、校区及び市の体育振興に寄与する。

## 2 主催

豊川市、豊川市教育委員会、豊川市体育振興会連絡協議会

## 3 期日及び主会場

- (1) 期 日 令和8年9月6日（日）、13日（日）
- (2) 開 会 式 令和8年9月6日（日） 午前8時30分より  
OKAKENアスリートフィールド [陸上競技場]  
（雨天の場合は、Sinto Heart Arena [総合体育館]）  
開会式に参加するものは、各校区30名程度とする。
- (3) 種目別表彰式 各種目決勝会場にて
- (4) 総合表彰 令和8年9月16日（水）以降に豊川市役所にて表彰式を行う。  
（該当校区には、順位が決定し次第連絡をします。代表者は、出席をお願いします。）

## 4 競技種目及び競技(予定)会場

|            | 1日目（6日（日））                      | 2日目（13日（日）） |
|------------|---------------------------------|-------------|
| ソフトボール     | 曙グラウンド<br>音羽運動公園<br>三河臨海緑地内臨海球場 | 三河臨海緑地内臨海球場 |
| 女子バレーボール   | 御津体育館                           | 御津体育館       |
| 陸上競技少年・少女  | OKAKENアスリートフィールド<br>[陸上競技場]     | —           |
| グラウンド・ゴルフ  | かわしんビクトリースタジアム<br>[豊川公園野球場]     | —           |
| 玉入れ        | OKAKENアスリートフィールド<br>[陸上競技場]     | —           |
| ソフトバレーボール  | 武道館                             | —           |
| 小学生玉入れ・綱引き | Sinto Heart Arena<br>[総合体育館]    | —           |

※9月6日（日）が延期となった場合は、9月13日（日）に同会場にて1日目を行う。

◎ソフトバレーボールは、9月6日（日）に開催ができなかった場合、中止とする。

◎2日間に渡り行う競技（ソフトボール・女子バレーボール）は、1日目が9月13日（日）になった場合、2日目は開催せず、ベスト4までとする。

（延期・中止の詳細については、4頁「14大会延期・中止の場合の措置」参照）

## 5 競技方法

- (1) 全競技を各校区体育振興会対抗とする。
- (2) 別記の豊川市市民スポーツ大会試合規程に従って実施する。
- (3) トーナメント方式で行う種目については、準々決勝戦までを1日目に行い、準決勝戦・決勝戦を2日目に行うことを基本とする。ただし抽選会時において参加チーム数の状況により1日目に決勝戦まで行うことが可能であれば実施する。それ以外の状況においては主催者の判断により決定する。
- (4) 3位決定戦は行わない。

## 6 出場資格

- (1) 別記の豊川市市民スポーツ大会試合規程による。
- (2) 監督、コーチ、スコアラー、マネージャー、選手は1人1競技しか出場できない。
- (3) 選手は同じ町内（競技によっては同じ校区）の者であることとし、監督などの選手以外の登録者は、同じ校区の者でも認める。ただし、選手を兼ねる場合は、同じ町内であることとする。
- (4) 引っ越しのため住所と出場校区が異なる場合は、原則として4月から大会当日までの住所変更分のみ認めるが、この場合必ずあらかじめ大会事務局（教育委員会スポーツ課）に申し出ること。

## 7 表彰規程

- (1) 総合表彰  
第1位から6位までに表彰状を、また1位には総合優勝杯、2位には準優勝楯、3位には楯を授与する。
- (2) 競技種目別表彰  
第1位から3位までに表彰状を、また1位のチームに優勝楯及び選手に金メダル、2位の選手に銀メダル、3位の選手に銅メダルを授与する。なお、ソフトボール、女子バレーボール及びソフトバレーボールについては、第1位から3位までに副賞として試合球を授与する。

## 8 総合得点及び総合順位

- (1) 各競技種目の得点を次のように与え、それらの合計得点（総合得点）にて各校区体育振興会の総合順位を決定する。  
1位（9点）      2位（7点）      3位、4位（各5点）  
準々決勝進出チーム（各4点）      ベスト16進出チーム（各3点）  
以下参加チーム（各2点）  
※ ただし、陸上競技、玉入れ、グラウンド・ゴルフ及び小学生玉入れ・綱引きの得点については、それぞれの試合規程で定められたとおりとする。
- (2) 合計得点が同じ場合は、次の順序に従って順位を決定し、当該チームを上位とする。
  - ①上位入賞種目数の多いチーム
  - ②棄権種目の少ないチーム

- (3) 各種目とも、開催要項及び試合規程の出場資格に違反があり、大会役員等で協議した結果、失格になった場合は、オープン参加（得点を0点）とする。当該校区の最初の試合でオープン参加になった場合は、試合結果に関わらず、最初の1試合で競技終了とする。
- なお、優勝校区が失格となった場合は、該当種目の優勝を取り消し、優勝校区なしとする。
- (4) 各種目とも、参加資格上の違反があり失格になった場合は、オープン参加とし最初の1試合で競技を終了し、得点は0点とする。それ以外の競技規則上の違反があり失格になった場合は、下記のとおり得点を与える。
- 陸上競技、玉入れの予選…2点
  - 陸上競技、玉入れの決勝…4点
  - グラウンド・ゴルフ、小学生玉入れ・綱引き…2点
  - それ以外の競技…当該試合で負けチームに与えられる得点
- (5) 雨天等により2日とも実施できなかった場合は、出場予定の校区に参加点（2点）を与える。また、雨天等により、2日目の試合が実施できない場合は、得点を勝ち残ったチームで按分して与える。

## 9 選手の申し込み

- (1) 期限 令和8年8月17日（月）午後5時厳守
- (2) 申込先 教育委員会スポーツ課（音羽庁舎2階）
- (3) 用紙 所定の「登録選手名簿」（校区スポーツ推進委員に別途配布）

## 10 代表チームの変更

新型コロナウイルス感染症（陽性や濃厚接触）等で代表チームが出場できない場合は、校区予選に出場した他のチームを代表チームとすることを認めるが、この場合必ずあらかじめ大会事務局（教育委員会スポーツ課）に申し出ること。

代表チーム変更受付：令和8年9月1日（火）第6回スポーツ推進委員会時まで

## 11 抽選会

令和8年8月4日（火）午後6時30分から勤労福祉会館にて開催する。校区スポーツ推進委員が抽選を行うが、抽選を希望する校区代表チームは、当会に出席し抽選を行うことができる。

## 12 選手変更

申し込み後の選手変更は認めない。ただし、不測の事態が生じて選手の変更をしなければならない場合には、所定の「登録選手変更届」用紙に必要事項を記入の上、下記受付場所申請を行い大会長の承認を得ること。

- (1) 1日目（競技・会場によって異なる）

開会式の受付に提出

[晴天時] OKAKENアスリートフィールド（陸上競技場）管理棟前

受付時間：午前7時30分から午前8時20分まで

対象種目：陸上競技少年・少女

**競技会場の受付に提出**

受付時間：到着し次第、早急に  
(別途プログラム参照(8月中旬配布予定))

対象種目：ソフトボール  
女子バレーボール  
グラウンド・ゴルフ  
ソフトバレーボール  
小学生玉入れ・綱引き

(2) 2日目(全競技共通)

提出先：競技会場の受付に提出

受付時間：到着し次第、早急に  
(別途プログラム参照(8月中旬配布予定))

### 13 事故の責任

競技中における疾病並びに傷害については応急措置を行い、豊川市市民活動総合補償制度の範囲でのみ対処し、それ以後の責任は負わない。また、会場内や駐車場内等における盗難及び事故等について、主催者は一切の責任を負いません。(貴重品は各自で管理をお願いします。)

### 14 大会延期・中止の場合の措置

(1) 大会の延期・中止について

**暴風警報等が発令された場合及び発令が予想される場合**

屋内・屋外競技ともに、延期または中止する。

**雨天等によるグラウンドコンディション不良の場合**

屋外競技のみ延期または中止する。なお、延期または中止となった競技がある場合は、当日の午前6時30分までに豊川市ホームページのトップページ新着情報及び豊川市市民スポーツ大会ページ[ページID:11508]に掲載する。また、各校区の体育振興会長へ電話で連絡する。

**熱中症暑さ指数(WBGT)が33以上となった場合**

屋外競技は、全会場に黒球式熱中症指数計を設置する。ソフトボール及びグラウンド・ゴルフは、暑さ指数(WBGT)が33以上となった場合、別記の豊川市市民スポーツ大会試合規程に従って、延期または中止とする。

(2) 開会式について

1日目に屋外競技を実施しない場合は、Sinto Heart Arena[総合体育館]にて開会式を実施する。なお、屋内競技も延期または中止となり、1日目に開会式が実施できない場合、開会式は中止する。2日目については、直接会場へ。

# 第67回豊川市市民スポーツ大会ソフトボール試合規程

## 1 出場資格

- (1) チームは監督1名、コーチ2名、スコアラー1名、選手18名以内の登録とする。
  - (2) 選手は中学生以上の男子でチーム編成し、30歳以上は9名以上（うち、40歳以上は2名以上）登録すること。また、女子は4名以内を登録することができる。
  - (3) 試合には、40歳以上は1名以上が常時出場していること。また、29歳以下は5名以内が常時出場することができ、女子は2名以内が常時出場することができる。
  - (4) 監督は18歳以上とする。なお、監督等が選手を兼ねてもよいが、その場合は選手名簿の兼任欄に○を付け、選手18名に含まれるものとする。
- ※ 年齢は、開催年の4月1日現在の満年齢とする。

## 2 チーム編成

町内単位を基本としてチーム編成を行うが、編成が困難な場合は、体育振興会、スポーツ推進委員で協議したチーム編成をすることができる。ただし、校区選抜は出場できないものとするが、大会長が地域の実情によりやむを得ないと認めた場合には、この限りではない。

## 3 試合の方法

- (1) トーナメント方式で、7回制とする。
- (2) 全て試合開始後60分を経過した場合は、新しいイニングに入らない。
- (3) 5回以後7点差になった場合には、コールドゲームとし、決勝も同様とする。
- (4) 延長戦は9回までとし、なお勝負がつかない場合は抽選により決定する。
- (5) 2回・4回終了時及び守備が連続して15分程度を超えた場合は、3分の休憩（ロスタイム）を設ける。
- (6) 試合中に不測の事態が生じて試合が続行できないと主審が判断した場合には、担当スポーツ推進委員と協議しロスタイムをとることができる。

## 4 試合球

3号ボール（ゴムボール）

※ 令和9年度より試合球を12インチボール（ゴムボール）に変更する。

## 5 競技ルール

各部とも下記の豊川市市民スポーツ大会ソフトボール競技規則に従って行う。それ以外は2025年度オフィシャルソフトボールルールによって行う。

### 豊川市市民スポーツ大会ソフトボール競技規則

- (1) 試合前の練習時間は、5分間とする。
- (2) 前の試合終了後、10分後にコイントスを行い、先攻後攻を決める。なお、試合が連続するチームがある場合は、20分後にコイントスを行う。
- (3) バットは、検定品（JSA検定マーク入り）を使用すること。

- (4) ヘルメットの着用は義務付けとする。(バッター、ランナー、キャッチャー)
- (5) キャッチャーの防具着用は、危険防止のため、各チームで準備することを強く要請する。
- (6) ダブルベースを使用するが、危険防止のために使用するだけのものであり、オフィシャルルールは適用しない。
- (7) 女子が出場する場合であっても、男子の競技規則を適用する。

#### **服装について**

- (1) 服装については、オフィシャルルールを適用しない。
- (2) 競技者は、必ず運動靴あるいはスパイクを着用しプレーすること。ただし、スパイクは、金属製以外のものとする。
- (3) ショートパンツでの参加は危険防止のため認めない。
- (4) 競技者は、帽子を着用すること。

### **6 熱中症対策**

- (1) 2回・4回終了時及び守備が連続して15分程度を超えた場合は、3分の休憩（ロスタイム）を設ける。
- (2) 控え選手や攻撃中の打順待ちの選手が日差しを避け、水分補給をしながら待機できるように、各チームでテント等を準備し、ベンチ裏に設置するなどの対策をすること。

### **7 熱中症暑さ指数(WBGT)が33以上になった場合の対応**

暑さ指数(WBGT)が33以上になった場合は、直ちに試合を中止する。

↓

#### **試合時間40分を経過している場合**

先攻「表」・後攻「裏」の攻撃が終了しているイニングの結果で勝敗を決定する。なお、後攻「裏」の攻撃中で、後攻「裏」が勝っている場合は、イニング途中であっても後攻「裏」の勝ちとする。

#### **試合時間40分を経過していない場合**

2日目(9月13日(日))に再試合とする。

### **8 2日目(9月13日(日))準決勝・決勝について**

雨天等によるグラウンドコンディション不良により、中止する場合は、当日の午前6時30分までに豊川市ホームページのトップページ新着情報及び豊川市市民スポーツ大会ページ [ページID: 11508] に掲載する。また、該当校区の体育振興会長へ電話で連絡する。

なお、午前6時30分時点で雨が降っておらず、グラウンドコンディションが回復する見込みがあれば、1時間30分を上限(午前11時まで)に時間を遅らせて試合を開始する場合がある。

# 第67回豊川市市民スポーツ大会バレーボール試合規程

## 1 出場資格

- (1) チームは監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手12名以内の登録とする。
  - (2) 選手は、中学生以上の女子で編成する。
  - (3) コート内には、26歳未満は3名以内とする。
  - (4) 監督は18歳以上とする。なお、監督等が選手を兼ねてもよいが、その場合は選手名簿の兼任欄に○を付け、選手登録数に含まれるものとする。
- ※ 年齢は、開催年の4月1日現在の満年齢とする。

## 2 チーム編成

町内単位を基本としてチーム編成を行うが、編成が困難な場合は、体育振興会、スポーツ推進委員で協議したチーム編成をすることができる。ただし、校区選抜は出場できないものとするが、大会長が地域の実情によりやむを得ないと認めた場合には、この限りではない。

## 3 試合の方法

トーナメント方式で行い、試合はすべて3セットマッチとする。

## 4 試合球

4号カラーボール中学生用（メーカー：ミカサ）

## 5 競技ルール

下記の豊川市市民スポーツ大会バレーボール競技規則に従って行う。それ以外は、日本バレーボール協会制定2025年度6人制バレーボール競技規則による。

### 豊川市市民スポーツ大会バレーボール競技規則(6人制)

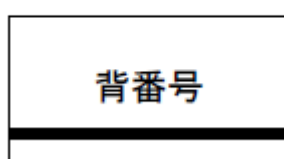
- (1) ネットの高さは、2m24cmとする。
- (2) 競技開始前に審判にメンバー表を提出する。(12名以内)
- (3) 得点はラリーポイント制で行い、1セット15点とする。ジュースの場合は2点差をつけるか17点を先取したチームの勝ちとする。
- (4) ネットを越してきたボールを3回(スリータッチ)以内に相手コートに返球すること。ただし、3回ともそれぞれ異なった選手がプレーしなければ反則となり、相手に得点が与えられる。また、ブロックは1回に数えない。
- (5) サービスは一人1本で、続けて行わない。ローテーションを行い、次のサーバーと交代する。
- (6) バックプレーヤーは、ボールの高さに関係なくフロントゾーン内でジャンプしてアタックヒットしてはならない。
- (7) 競技者の交替は、1セットにつき6回まで認められる。(交替選手が再びコートにもどる場合は、その選手の替わりに入った選手とのみ交替できる。)

- (8) タイムアウトは30秒間とし各セット2回までとることができる。
- (9) 各セットにおいて、リードするチームが8点目に達した時、30秒間の給水タイムを自動的に適用する。最終セット（第3セット）についてはチェンジコートをしたあとに適用される。
- (10) リベロプレーヤー・システムを採用してもよい。

#### 服装について

- (1) ユニフォームに校区名を明記すること。
- (2) 26歳未満の選手は、背番号の下にユニフォームと同系色以外の下線（高さ2cm×長さ10cm以上）を付ける。

26歳未満



- (3) キャプテンマークがユニフォームに入っていないキャプテンは、胸部の番号の下にユニフォームと同系色以外の下線（高さ2cm×長さ8cm）を付ける。
- (4) 監督・コーチ・マネージャーは、市販のマークを付ける。なお、監督等が選手を兼ねる場合は、マークを外して試合に出場すること。

## 6 熱中症対策

- (1) 各セットにおいて、リードするチームが8点目に達した時、30秒間の給水タイムを自動的に適用する。最終セット（第3セット）についてはチェンジコートをしたあとに適用される。
- (2) 監督は、常時選手の体調等を確認し、水分補給のためにタイムアウトを取ることにも視野に入れて試合を行うこと。

# 第67回豊川市市民スポーツ大会陸上競技試合規程

## 1 部門

少年の部、少女の部

## 2 出場資格

- (1) 選手は小学3年生～6年生の各学年1名の計4名で編成する。ただし、該当学年の代わりに下の学年の者が出場できるものとし、小学3年生の代わりのみ小学2年生が出場することができるものとする。
- (2) 補欠登録は4名までとする。
- (3) 監督は18歳以上で、各部を兼ねることができる。  
※ 年齢は、開催年の4月1日現在の満年齢とする。

## 3 チーム編成

町内単位を基本としてチーム編成を行うが、編成が困難な場合は、校区選抜チームでもよい。

## 4 試合の方法

- (1) 4名×100mの計400mリレーとする。全てセパレートコースとする。
- (2) 走者順は年齢の若い順とする。
- (3) 予選はタイムレースとし、上位6チームが決勝に進出できる。なお、上位6チームの下位のタイムと同記録がある場合は、1000分の1秒で記録されたタイムにより順位を判定して決勝進出チームを決め、8レーン、1レーンの順にレーンを割り当てる。それでも決められないときは抽選する。
- (4) 決勝で着差がない（1000分の1秒のタイム差がない）場合は、予選記録の上位チームを上位とする。
- (5) 決勝のレーン分けについては、上位グループ4チームが3、4、5、6レーンを抽選する。それに続く5番目、6番目のチームは7レーンと2レーンを抽選する。

## 5 競技ルール

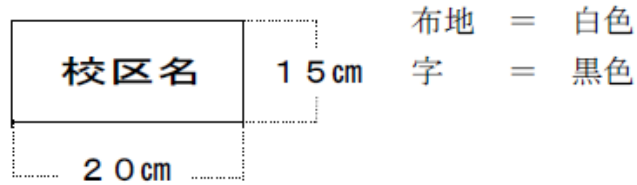
下記の豊川市市民スポーツ大会陸上競技規則に従って行う。それ以外は2025年度日本陸上競技連盟競技規則によって行う。

### 豊川市市民スポーツ大会陸上競技規則

- (1) スタートブロックは使用しない。
- (2) スタートの方法は、クラウチングまたはスタンディングのいずれかで行う。
- (3) 不正スタートを同一チームが2度おこなった場合は失格とする。
- (4) リレーマークを使用する場合は、競技場のものを使用すること。
- (5) バトンの受け渡し時にバトンを落とした場合、渡し手（前走者）が拾わなければならない。

### 服装について

- (1) 陸上競技用のスパイク（全天候用ピンを使用）は使用してもよい。
- (2) 裸足で走ることを禁止する。
- (3) ユニフォームに校區名を明記すること。なお、ユニフォームに校區名が明記されていない場合は、背中に校區名のゼッケンを付けること。



## 6 得点

陸上競技の各種目得点については、次のように与える。

- 1位 (9点)    2位 (8点)    3位 (7点)    4位 (6点)  
5位 (5点)    6位 (4点)    予選タイムの7位から12位 (3点)  
以下参加チーム2点

## 7 熱中症対策

- (1) 第2・3コーナーに選手待機用の簡易テントを設置する。
- (2) 待機中の選手が日差しを避け、水分補給をしながら待機できるよう、各チームでテント等を準備し、芝生応援席に設置するなどの対策をすること。

# 第67回豊川市市民スポーツ大会玉入れ試合規程

## 1 出場資格

- (1) 選手は中学生以上（性別は問わない）で編成する。
- (2) 選手の人数は5名以上15名以内とする。
- (3) 男子の出場は10名以内、女子の出場は5名以上とする。  
※ 年齢は、開催年の4月1日現在の満年齢とする。

## 2 チーム編成

校区選抜チームとする。

## 3 試合の方法

- (1) 予選を1ブロック最大6チームのブロックに分け競技を行い、入った玉の数で順位を決定する。予選1位が決勝ブロックに進出し、それ以外は終了とする。決勝戦は全てのチームが一斉に競技を行い、決勝ブロック内で1～5位を決定する。なお、決勝ブロックが4チームの場合は、1～4位を決定する。
- (2) 1ゲーム2セットマッチで1セット30秒とする。
- (3) 2セットの合計数が同点の場合、予選の1位または決勝戦で同点になったチームがいた場合は、1ゲーム1セットマッチ30秒で再試合を行う。

## 4 競技ルール

- (1) ポールの高さは、4mとする。

### 服装について

- (1) 選手は必ず運動靴を着用すること。（サンダル・クロックス等禁止）
- (2) 熱中症対策として、帽子の着用を推奨する。

## 5 得点

玉入れ競技の得点については、次のように与える。

- 1位（9点）    2位（8点）    3位（7点）    4位（6点）  
5位（5点）    予選2位のチーム（3点）※複数も有  
以下参加チーム2点

※決勝ブロックが4チームの場合、5位（5点）はなしとする。

## 6 熱中症対策

- (1) 次のブロックの選手のみ芝生で待機し、以降のブロックの選手は各校区の芝生応援席や管理棟前等の日影で水分補給を行いながら待機すること。なお、芝生応援席には各チームでテント等を設置するなどの対策をすること。
- (2) 芝生で待機しているブロックの選手は、芝生内に水分や日傘等を持ち込み、水分補給を行いながら待機すること。

# 第67回豊川市市民スポーツ大会ソフトバレーボール試合規程

## 1 出場資格

- (1) チームは監督1名、キャプテンを含む選手は、6名以上8名以内の登録とする。
- (2) 選手は中学生以上の男女混成を原則とするが、女子だけで登録することもできる。
- (3) コート内には、男子は2名以内、25歳以下は2名以内（うち、男子は1名以内）とする。
- (4) 監督は18歳以上とする。なお、監督が選手を兼ねてもよいが、その場合は選手名簿の兼任欄に○を付け、選手登録数に含まれるものとする。  
※ 年齢は、開催年の4月1日現在の満年齢とする。

## 2 チーム編成

町内単位を基本としてチーム編成を行うが、編成が困難な場合は、体育振興会、スポーツ推進委員で協議したチーム編成をすることができる。ただし、校区選抜は出場できないものとするが、大会長が地域の実情によりやむを得ないと認めた場合には、この限りではない。

## 3 試合の方法

- (1) 予選は4ブロックに分け各チーム2試合行い、各ブロック上位2チームが決勝トーナメントに進出する。なお、抽選会後に棄権校区が発生した場合の予選は、各チーム2試合行えるよう、予選ブロック内で対戦相手の調整を行う。
- (2) 予選ブロックの順位は、勝率→セット率→得失点によって決定し、それでも同率の場合は、抽選とする。
- (3) 試合はすべて3セットマッチとする。

## 4 試合球

モルテン製ボールを使用する。 ※令和9年度の試合球は、ミカサ製ボールを使用する。

## 5 競技ルール

下記の市民スポーツ大会ソフトバレーボール競技規則に従って行う。それ以外は、日本バレーボール協会2025年ソフトバレーボール競技規則による。

### 豊川市市民スポーツ大会ソフトバレーボール競技規則

#### 選手に関すること

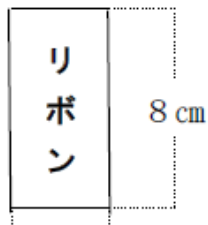
- (1) 登録選手のうち試合開始時に6名以上そろわない場合は、不戦負けとする。
- (2) 競技開始前に審判にメンバー表（6名以上の登録）を提出すること。また、メンバー表に記載された選手は、2セットまでに必ず出場することとする。  
なお、2セットまでにメンバー表に記載された選手が全員出場できなかった場合は、負けとする。

#### ゲームに関すること

- (1) サービスは、1人1本で、続けて行わない。得点が入るごとにローテーションを行い、次のサーバーと交代する。
- (2) センターラインをオーバー、または踏んでも、インターフェアにならない限り反則にはならない。ただし、選手がネット下を通り抜けたときは、インターフェアとする。

### 服装に関すること

- (1) ユニフォーム（ビブス可）には校區名をつけることが望ましい。なお、背番号は必ずつけること。
- (2) キャプテンマークがユニフォームに入っていないキャプテンは、ユニフォームと同系色以外のリボン（布等）を左胸に縫い付けること。なお、キャプテンマークは、腕章（アームバンド）に代えることができる。



1. 5 cm以上

- (3) 監督は、市販のマークを付けること。なお、監督等が選手を兼ねる場合は、マークを外して試合に出場すること。
- (4) 試合中に手袋の着用は禁止とする。

## 6 熱中症対策

- (1) 監督は、常時選手の体調等を確認し、水分補給のためにタイムアウトを取ること  
も視野に入れて試合を行うこと。

# 第67回豊川市市民スポーツ大会グラウンド・ゴルフ試合規程

## 1 出場資格

- (1) チームは代表者1名を含む選手6名の登録とする。
- (2) 選手は60歳以上（性別は問わない）で編成する。  
※ 年齢は、開催年の4月1日現在の満年齢とする。

## 2 チーム編成

校区選抜チームとする。

## 3 試合の方法

- (1) 選手の上位5名の得点をもって順位を決定する。
- (2) 全選手を6名の班に分け、班を2グループ（前半グループ・後半グループ）に分けて以下の順番でプレーする。
  - ① 前半グループ → 第1ラウンド8ホールを行う。
  - ② 後半グループ → 第1ラウンド8ホールを行う。
  - ③ 前半グループ → 第2ラウンド8ホールを行う。
  - ④ 後半グループ → 第2ラウンド8ホールを行う。

## 4 得点

グラウンド・ゴルフ競技の得点については、次のように与える。

|        |        |        |           |
|--------|--------|--------|-----------|
| 1位（9点） | 2位（8点） | 3位（7点） | 4位（6点）    |
| 5位（5点） | 6位（4点） | 7位（3点） | 以下参加チーム2点 |

## 5 競技ルール

下記の豊川市市民スポーツ大会グラウンド・ゴルフ競技規則により行うが、下記に明記されていない事項については、日本グラウンド・ゴルフ協会2021年オフィシャルルール競技規則に準じて行う。（2022年～2025年オフィシャルルール更新なし）

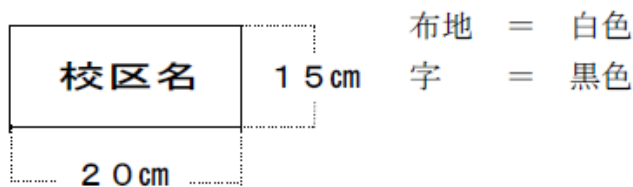
### 豊川市市民スポーツ大会グラウンド・ゴルフ競技規則

- (1) チームゲーム（団体戦）とし、8ホール×2ラウンド計16ホールにて競う。
- (2) チーム上位5名の合計打数が少ないものを勝者とするが、打数が他のチームと同じ場合は、最小打数ホール（1打、2打、3打アガリホール数）の多いチームを上位とする。それでも同じ場合は、代表者の抽選により順位を決定する。
- (3) 同伴プレーヤー及び打順が明記された資料を、9月スポーツ推進委員会にてスポーツ推進委員に配付する。
- (4) 場内はオールフリー（OBなし）とする。万が一、打球不可能な場合は、1打付加し、その位置からホールポストに近寄らない範囲で、打球可能な箇所にボールを置いてプレーを続ける。
- (5) 会場内で打球練習を行ってはならない。
- (6) クラブ・ボール・マーカーについては、各自で用意するものとする。なお、クラブ・ボールについては、会場本部に申請し、借用することができる。
- (7) ボールはあるがままの状態プレーし、草などの障害物を除いてはならない。また、これに違反した場合は1打付加される。

- (8) 1打でボールが2回クラブに当たったときは2打とするが、空振りは打数としない。
- (9) 第1打がホールポスト内に静止した状態「トマリ」となったとき（ホールインワン）は、そのプレーヤーの合計打数から3打差し引いて計算する。
- (10) プレーの妨げになるボールは、一時的に取り除くことを要求することができる。その際、ホールポストとボールを結んだ延長線でボールの後方にマークして取り除かなければならない。
- (11) プレーヤーのボールが同伴プレーヤーのボールに当たったときは、ボールの止まったところからプレーを続け、同伴プレーヤーのボールは元の位置に戻す。
- (12) 打順を間違えて打ったときはプレーをやり直さず、次の打から元の打順に直すが、罰打はないものとする。
- (13) すべての判定は、各班に配属されている審判員が行う。

#### 服装について

- (1) 校区名が書かれたピブス等を着用すること。なお、校区名が明記されたピブス等がない場合は、背中に校区名のゼッケンを付けること。



## 6 熱中症対策

- (1) プレーをする選手は、各自水分を持って移動し、プレー中も適宜水分補給を行うこと。
- (2) 待機中の選手は、各自木陰等で水分補給を行い休憩すること。

## 7 熱中症暑さ指数(WBGT)が33以上になった場合の対応

暑さ指数 (WBGT) が33以上になった場合は、直ちに試合を中止する。

↓

前半グループ・後半グループともに第1ラウンドが終了している場合

第1ラウンドの結果をもって順位を決定する。

第1ラウンドが終了していない場合

予備日 (9月13日 (日)) に再試合とする。

# 第67回豊川市市民スポーツ大会小学生玉入れ・綱引き試合規程

## 1 出場資格

- (1) チームは監督1名、コーチ2名、選手8名以上12名以内の登録とする。
- (2) 選手は小学4年生～6年生で編成する。
- (3) 玉入れ・綱引きともに出場選手は6名とし、男女混合で出場すること。  
(男子のみ6名・女子のみ6名での出場は不可。必ず男女混合にすること。)
- (4) 登録した選手は、全員1回は出場すること。なお、選手の入れ替えは、玉入れはセットごと、綱引きは試合ごとに何回でも可能とする。
- (5) 監督は18歳以上とする。  
※ 年齢は、開催年の4月1日現在の満年齢とする。

## 2 チーム編成

町内単位を基本としてチーム編成を行うが、編成が困難な場合は、校区選抜チームでもよい。

## 3 試合の方法

### 玉入れ

- (1) 50個の玉(49個+アンカーボール1個)がカゴに入った秒数で勝負が決まる。
- (2) 試合は、予選ブロック、準決勝、決勝とする。
- (3) 予選は1ブロック最大6チームのブロックに分け、ブロックごとに2セット行い、2セットのうち秒数の良い方で競い、各ブロック上位2チームが準決勝に進出する。
- (4) 準決勝も予選同様に競技を行い、各ブロック上位1チームが決勝に進出する。
- (5) 決勝は2チームによる1セットマッチで行う。
- (6) 1セットの制限時間は、3分とする。制限時間内で50個の玉がカゴに入らなかったチームの秒数は、3分とし、フロアに残った玉の数を数える。
- (7) 予選または準決勝で秒数が同じになった場合は、1セットマッチで再試合を行う。  
なお、3分で同率の場合は、フロアに残った玉の数が少ないチームを上位とする。

### 綱引き

- (1) 相手側のホワイトマークを会場フロアに引いてある自陣のホワイトラインまで引く(4m)ことで勝負が決まる。
- (2) 試合は、予選ブロック、決勝トーナメントとする。
- (3) 予選はチーム数によってブロックに分け、各チーム3試合行い、各ブロック1位のチームが決勝トーナメントに進出する。
- (4) 決勝トーナメントは、当日再抽選を行い、対戦相手を決定する。
- (5) 各試合1本引きとする。
- (6) 制限時間は30秒とし、制限時間内で勝負が決まらない場合は、自陣へ引いたロープの長さが長いチームが勝ちとする。

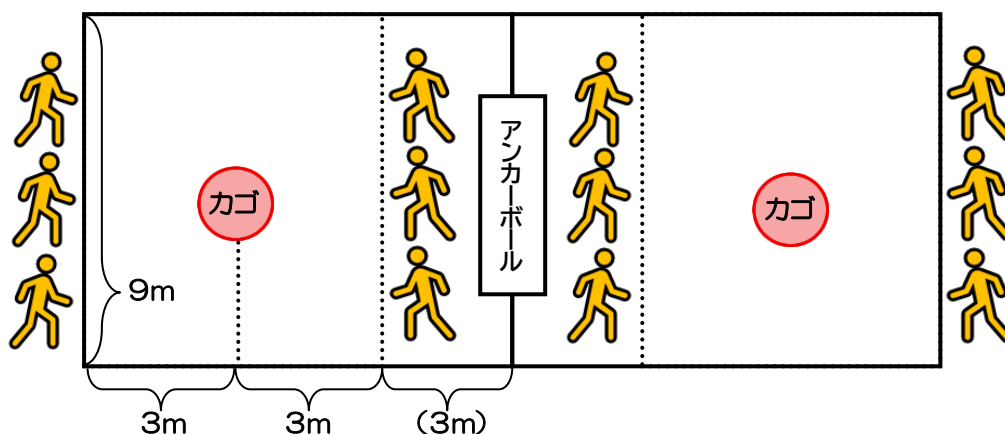
## 4 競技ルール

### 玉入れ

- (1) ポールの高さは、2m70cmとする。
- (2) コートの大きさは、9m×6mの長方形とする。

- (3) カゴから3mのラインに左右3名ずつ整列し、スタートの合図でカゴに49個の玉を入れる。
- (4) スタートの合図前に玉を自由な形に積むことができる。(30秒間)
- (5) 監督は49個の玉がカゴに入ったことを確認し、代表者にアンカーボール(白色の玉)を取り行くよう指示をする。代表者は監督の指示があるまでコート外に出てはならず、フライングした場合は、コート内に一度戻ってから再度アンカーボールを取りに行く。
- (6) 代表者はアンカーボールをカゴに入れる。なお、アンカーボールが1投目でカゴに入らなかった場合の2投目以降は、代表者を含めた選手の誰が投げてもよい。
- (7) 代表者は、試合前に決め、大会事務局が用意したビブスを着用する。なお、代表者はセットごとに変更しても良い。
- (8) アンカーボールがカゴに入った時点のタイムを計測する。
- (9) アンカーボールがカゴに入った時点で玉がフロアに残っていた場合は、ペナルティとして1個につき10秒、計測タイムに加える。
- (10) スタートの合図前にフライングを2回した場合は、失格とする。

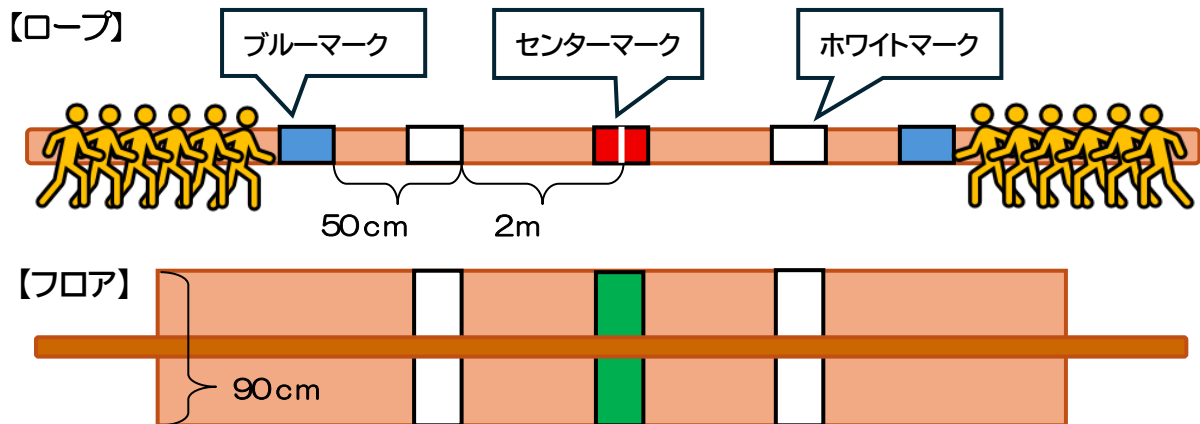
#### 【バレーボールコートを使用】



#### 綱引き

- (1) ロープは、太さ直径36mm、長さ16mとする。
- (2) ロープには、真ん中にセンターマーク、センターマークから2mのところから勝敗を見分けるためのホワイトマーク、ホワイトマークから50cmのところから先頭選手のロープを持つ最前位置を決めるブルーマークのマーキングがある。
- (3) 会場のフロアにもロープ同様にセンターライン、ホワイトラインを引く。また、幅90cmになるよう、左右に2本のラインを引く、このラインより外に出てはならない。
- (4) 最後尾の選手がロープを肩や腰に巻くのは禁止とする。
- (5) 足以外の身体部分が床と接触したり、床に座りこんだり、寝転んだ場合は、体勢を立て直し、競技が続けられる状態に戻る努力をすること。なお、体勢が立て直せず、危険と判断した場合は、反則負けとする。
- (6) 試合開始前はロープのブルーマークより後ろにセンターマーク側を向いて、ロープにそって整列する。

- (7) 「礼」の合図で礼をする。
- (8) 「ロープを持ってください」の合図で立った状態でロープを持ち、ロープを張る。力強く引っ張るのではなく、ロープが一直線になるように引っ張る程度。
- (9) 「よーい、ピー（笛の音）」の合図で一気に引っ張る。



#### 服装について

- (1) 上着は、チームで揃えること。（オリジナルシャツ、ピブス、体操服等）  
※タンクトップは不可とする。
- (2) スポーンは、自由とする。
- (3) 靴は、室内シューズとし、裸足は不可とする。
- (4) 玉入れのアンカーボールを投げる代表者1名は、大会事務局が準備するピブスを着用する。
- (5) 綱引きは、軍手または手袋を着用してもよい。

## 5 得点

◎「玉入れ」の得点については、次のように与える。

1位（10点）      2位（8点）      準決勝各ブロック2位のチーム（6点）  
準決勝進出のチーム（4点）      予選ブロック3位のチーム（2点）  
以下参加チーム（1点）

◎「綱引き」の得点については、次のように与える。

1位（10点）      2位（8点）      3位（6点）  
決勝トーナメント進出チーム（4点）      予選各ブロック2位のチーム（2点）  
以下参加チーム（1点）



◎玉入れと綱引きの合計得点により、順位を決定する。

1位（9点）      2位（8点）      3位（7点）      4位（6点）  
5位（5点）      6位（4点）      7位から12位（3点）  
以下参加チーム2点

※合計得点と同じ場合は、玉入れか綱引きのどちらかで上位入賞のチームを上位とする。  
なお、それでも決まらない場合は抽選とする。

# 主な変更点（抜粋）

## ＜大会名変更＞

「豊川市市民体育大会」から「**豊川市市民スポーツ大会**」へ

## ＜小学生種目変更＞

「小学男子ソフトボール」「小学女子ミニバスケットボール」から「**小学生玉入れ・綱引き**」へ

| ページ | 第66回大会（R7）   | 第67回大会（R8）  |
|-----|--|---|
| P1  | <p>【総合表彰】<br/> <u>決定次第、総合体育館ミーティング室にて表彰式を行う。</u><br/>           なお、ソフトボール競技の2日目が予備日（9月21日（日））になった場合、総合表彰式は当日行わず、10月14日（火）第7回スポーツ推進委員会にて総合表彰式を行います。</p>                               | <p><u>令和8年9月16日（水）以降に豊川市役所にて表彰式を行う。</u></p>   |
|     | <p>【競技種目及び競技（予定）会場】<br/>           一般男子ソフトボール</p>  |   |
| P2  | <p>【競技種目別表彰】<br/>           第1位から3位までに表彰状を、また1位のチームに<u>優勝旗</u>及び選手に金メダル、2位のチームに<u>準優勝楯</u>及び選手に銀メダル、3位の選手に銅メダルを授与する。</p>   | <p>第1位から3位までに表彰状を、また1位のチームに<u>優勝楯</u>及び選手に金メダル、2位の選手に銀メダル、3位の選手に銅メダルを授与する。</p>  |
| P4  | <p>【大会の延期・中止について】<br/> <u>雨天等によるグラウンドコンディション不良の場合</u><br/>           屋外競技のみ延期または中止する。なお、延期または中止となった競技がある場合は、当日の午前6時30分までに各校区の体育振興会長及び<u>スポーツ推進委員へ電話で連絡する。また、豊川市ホームページにも掲載する。</u></p> | <p>屋外競技のみ延期または中止する。なお、延期または中止となった競技がある場合は、当日の午前6時30分までに<u>豊川市ホームページのトップページ新着情報及び豊川市市民スポーツ大会ページ [ページID:11508] に掲載する。また、各校区の体育振興会長へ電話で連絡する。</u></p> |

【ソフトボール】

| 第66回大会 (R7)                          | 第67回大会 (R8)  |
|--------------------------------------|--|
| <p>【試合球】<br/>一般男子の部：3号ボール（ゴムボール）</p> | <p>3号ボール（ゴムボール）<br/><u>※令和9年度より試合球を12インチボール（ゴムボール）に変更する。</u></p> |

【バレーボール】

| 第66回大会 (R7)  | 第67回大会 (R8)  |
|--|--|
| <p>【競技規則】<br/>センターラインをオーバー、または踏んでも、インターフェアにならない限り反則にはならない。</p> | <p><u>削除</u> 日本バレーボール協会制定2025年度6人制バレーボール競技規則採用</p> |
| <p>【競技規則（9）】<br/>タイムアウトは30秒間とし各セット<u>1回</u>までとることができる。</p>     | <p>タイムアウトは30秒間とし各セット<u>2回</u>までとることができる。</p>       |

【陸上競技】

| 第66回大会 (R7)   | 第67回大会 (R8)  |
|---|--|
| <p>【チーム編成】<br/>町内単位を基本としてチーム編成を行うが、編成が困難な場合は、体育振興会、子ども会、スポーツ推進委員で協議したチーム編成をすることができる。ただし、<u>校区選抜は出場できないものとするが</u>、大会長が地域の実情によりやむを得ないと認めた場合には、この限りではない。</p> | <p>町内単位を基本としてチーム編成を行うが、<u>編成が困難な場合は、校区選抜チームでもよい。</u></p> |

【ソフトバレーボール】

| 第66回大会 (R7)   | 第67回大会 (R8)   |
|---|---|
| <p>【試合の方法】<br/><u>予選はブロック方式・8位決定戦以上はトーナメント方式で行い</u>、試合はすべて3セットマッチとする。</p> | <p>(1) 予選は4ブロックに分け各チーム2試合行い、各ブロック上位2チームが決勝トーナメントに進出する。なお、抽選会後に棄権校区が発生した場合の予選は、各チーム2試合行えるよう、予選ブロック内で対戦相手の調整を行う。</p> <p>(2) 予選ブロックの順位は、勝率→セット率→得失点によって決定し、それでも同率の場合は、抽選とする。</p> |